

土壤環境施策に関するあり方懇談会（第3回）議事要旨

1. 日時

平成19年9月7日（金）13:30～16:00

2. 場所

環境省第1会議室

3. 出席委員

座長	高橋	滋
委員	石渡	秀雄
	大塚	直
	奥村	彰
	嘉門	雅史
	斎藤	政賢
	佐藤	雄也
	正保	剛
	鈴木	一男
	中杉	修身
	早瀬	保行
	廣田	裕二
	藤井	良広
	細見	正明
	前川	統一郎

（欠席は、荻原委員、神谷委員、佐藤泉委員）

4. 委員以外の出席者

環境省

竹本水・大気環境局長、白石水環境担当審議官、岡部総務課長、坂川
土壤環境課長、高澤土壤環境課課長補佐、佐藤土壤環境課課長補佐、藤塚
地下水・地盤環境室長

経済産業省

中村環境指導室長

参考人

栄田 聡	東京建物(株)企画部経営企画グループグループリーダー
内島拓郎	東京建物(株)住宅事業本部開発企画部商品企画グループ 課長代理

5. 議題

(1) 土壤汚染に関する現状把握のための関係者からのヒアリング

不動産業

土地鑑定

金融機関

土壤汚染対策検討会（平成 18 年度経済産業省委託調査）

(2) その他

6 . 議事概要

議事に先立ち、事務局より、栗原委員の辞任及びその後任として斎藤政賢委員が就任した旨、紹介された。

議題(1) 「土壤汚染に関する現状把握のための関係者からのヒアリング」について

不動産業

東京建物株式会社の栄田、内島両参考人から、不動産業界、不動産事業における土壤汚染対策について、資料 2 に基づき説明がなされた後、質疑応答がなされた。

土地鑑定

廣田委員から、不動産の鑑定評価における土壤汚染リスクの扱いについて、資料 3 に基づき説明がなされた後、これについて質疑応答がなされた。

金融機関

早瀬委員から、金融機関、特に三井住友銀行の土壤汚染への取り組みについて、資料 4 に基づき説明がなされた後、これについて質疑応答がなされた。

土壤汚染対策検討会（平成 18 年度経済産業省委託調査）

経済産業省の中村環境指導室長及び藤井委員から、「平成 18 年度経済産業省委託調査」について、資料 5 に基づき説明がなされた後、これらについて質疑応答がなされた。

議題(2) その他

その他として、前回懇談会で委員から指摘された事項についての補足説明がなされた。

まず、佐藤土壤環境課課長補佐から、法に基づく措置内容と実際の措置内容の違いについて、資料 6 に基づき説明がなされた。

次に、石渡委員から、東京都における拡散防止措置完了届出書から見た汚染拡散防止措置の内容について、資料 7 に基づき説明がなされた。

次に、鈴木委員から、千葉県の残土問題の現状にかかる搬出汚染土の管理票について、説明がなされた。

これらの説明に関しては、特段の質問等はなかった。

7. 配付資料

- 資料1 委員名簿
- 資料2 不動産事業における土壌汚染対策
- 資料3 不動産鑑定評価における土壌汚染の取り扱い
- 資料4 三井住友銀行における土壌汚染への取組
- 資料5 土壌汚染対策検討会報告「土壌汚染を巡る企業の対策・対応のあり方」（平成18年度経済産業省委託調査）の概要
- 資料6 法に基づく措置内容と実際の措置内容の違いについて
- 資料7 汚染拡散防止措置完了届出書から見る汚染拡散防止措置の内容
- 参考資料 「土壌汚染を巡る企業の対策・対応のあり方」報告書（平成18年度経済産業省委託調査）